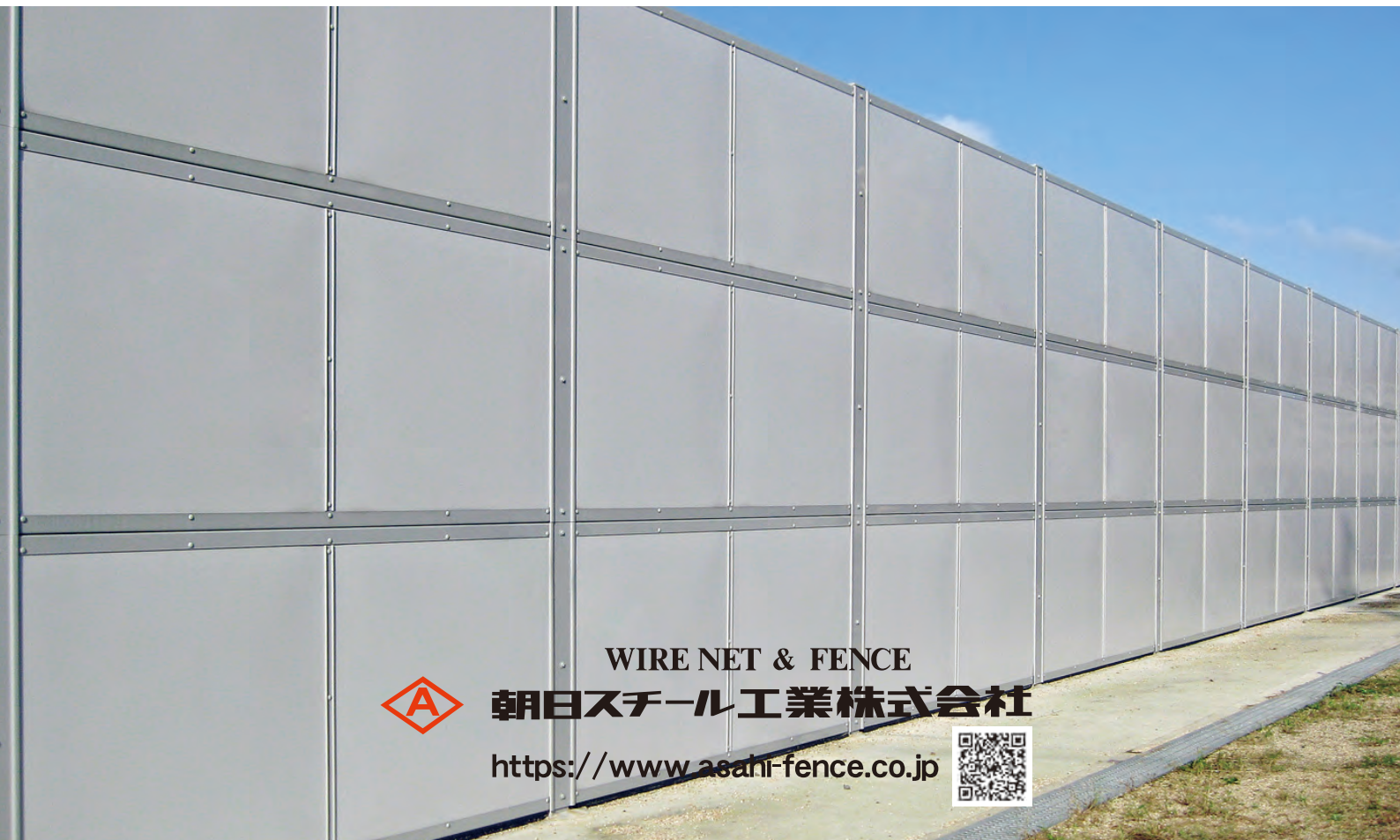


品質で選べば
朝日フェンス



目かくし

朝日目かくしフェンス 朝日目かくし遮音フェンス



WIRE NET & FENCE



朝日スチール工業株式会社

<https://www.asahi-fence.co.jp>



朝日目かくしフェンス・朝日目かくし遮音フェンスは

住宅や公共施設等におけるブラインドを目的とした耐震性や耐候性等にもすぐれる、見せないための魅せるフェンスです。

またプライバシー保護の目かくし機能に、騒音を低減する遮音機能をプラスしたフェンスもラインナップ。心地よい生活空間をすぐれた品質でサポートします。



XW-1500-M(PHブラインド)



GM-1910(GGパネル)

Contents 朝日目かくしフェンス

仕様・特長	3
XW型 一般タイプ	5
丸パイプ柱	
AM型 強力タイプ	7
角パイプ柱	
NEW LVルーバータイプ	9
LAブラインド	11
施工例紹介	13

Contents 朝日目かくし 遮音フェンス

仕様・特長	15
GM型 GGタイプ	17
角パイプ柱	
GM型 GEタイプ	18
角パイプ柱	
XW型 一般タイプ	19
丸パイプ柱	
AM型 強力タイプ	20
角パイプ柱	
アルミ目かくし遮音フェンス	21
施工例紹介	22

端麗なデザイン

シンプルな外観は多様な空間にマッチします。
また、デザイン性の高いPNブラインド(網目模様)をラインナップし、選択の幅が広がりました。

秀でた耐震性

コンクリートブロックべいと比べて軽量で、倒壊しにくい構造です。地震等の災害時、高い安全性を確保します。

通気性のあるパネル構造

ブラインドスリット加工およびパンチング加工が、目かくし機能を損なわず通気性を確保。

下地に「高耐食性めっき鋼板」ZAM®、SuperDyma®を使用

(亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき鋼板)

素材そのものに強力な防錆力を持たせているため、耐候性にすぐれています。

部 材 名	材 質	下 地 処 理 ・ 塗 装
主 柱	XW型	STK400 STK500
	AM型	STKR400
パネ ル	ブラインド	SGMCC準拠
	胴 縁	SGMH490準拠
	縦 枠	SGMH400準拠 SGMC400準拠
部 品	SGMH400準拠	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき[付着量両面275g/m ² 以上] + 高耐候性樹脂粉末塗装[平均50μm以上]
ボルト・ナット	ボルト4.8・ナット5	
		溶融亜鉛めっきHDZT49 (HDZ35相当) + 防錆着色処理

※ZAM®、SuperDyma®は、日本製鉄株式会社の登録商標です。
※「高耐食性めっき鋼板」は、日本産業規格 JIS G3323(溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯)に準拠する材料です。

簡単な組立・施工

パネルと柱をボルト・ナットで締め付けるだけの簡単施工。

強度試験 (弊社テストによる)

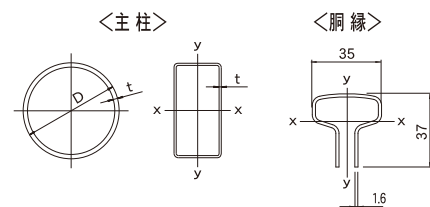
JIS A6518 (ネットフェンス構成部材) JIS A6513 (金属製格子フェンス及び門扉) の鉛直・水平荷重試験をゆうゆうパス。
パネルは鉛直荷重1470N (150kgf)、水平荷重1470N (150kgf)、主柱は水平荷重490N (50kgf) [H1500mm超えるものは588N (60kgf)] で、緩み・外れを認めず。

風圧力での設計製品

昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。

断面性能

部 材	寸 法 (mm)	断面積	単位質量	断面二次モーメント	断 面二次半径	断 面係数
		cm ²	kg/m	lxcm ⁴ lycm ⁴	ixcm iycm	Zxcm ³ Zycm ³
主 柱	φ50.8×2.3	3.504	2.75	10.3	1.72	4.07
	□100×50×2.3	6.552	5.14	84.8 29.0	3.60 2.10	17.0 11.6
	□100×50×3.2	8.927	7.01	112 38.0	3.55 2.06	22.5 15.2
	□100×100×3.2	12.13	9.52	187 187	3.93 3.93	37.5 37.5
胴 縁	(35×37)×1.6	1.835	1.46	2.27 1.94	1.11 1.03	0.994 1.11



カラー

標準色



NEW

受注生産色



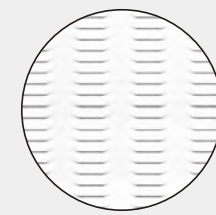
NEW

※XA, PH, PNブラインドも同様です。
※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。

※サテンブラックはEタイプ(エバニューパネル)には対応していません。

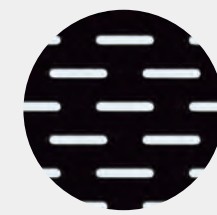
ブラインド

■XAブラインド



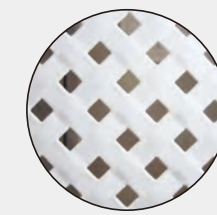
スリットにはわずかですが隙間があります。

■PHブラインド



パンチングパネルの表面はフラット仕様です。

■PNブラインド



パンチングと表面の凹凸加工により、編んだように見えます。

オプション(デザイン剣ガード)

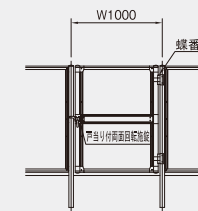


デザイン剣ガード取付にあたっては、強度検討が必要になる場合があります。お問い合わせください。

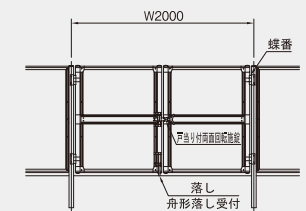
門 扉

XW型、AM型共通仕様です。

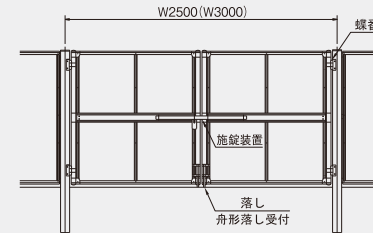
片開き



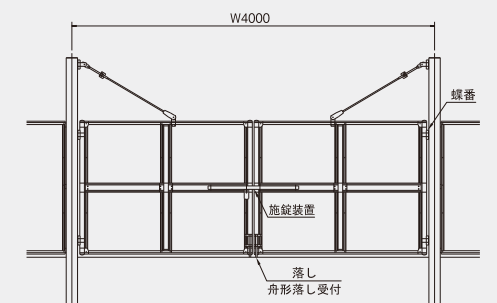
両開き



両開き

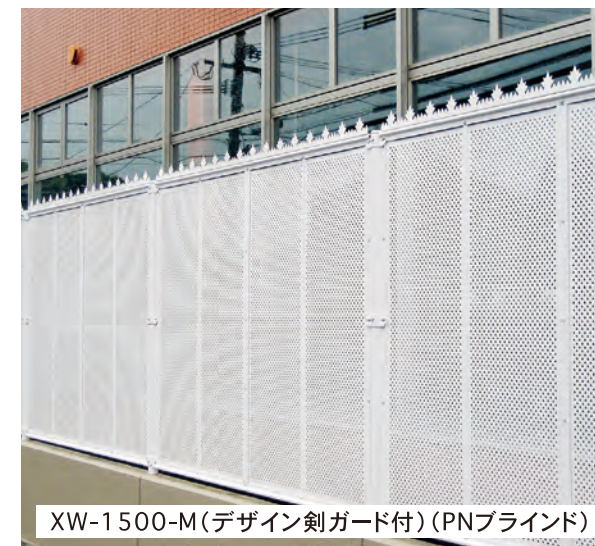


両開き



※ 施錠部の遊びにより、閉時でも門扉は若干前後に動きます。 ※ 参考基礎寸法は、価格表を参照ください。 ※ 詳細については別刷標準図集を参照ください。

施工例



XW-1500-M(デザイン剣ガード付)(PNブラインド)



目かくし両開き門扉 H2000×W3000



XW-1800-M(XAブラインド)

丸柱を採用し、すっきりとした外観の一般的な目かくしフェンスです。多様な空間にマッチします。

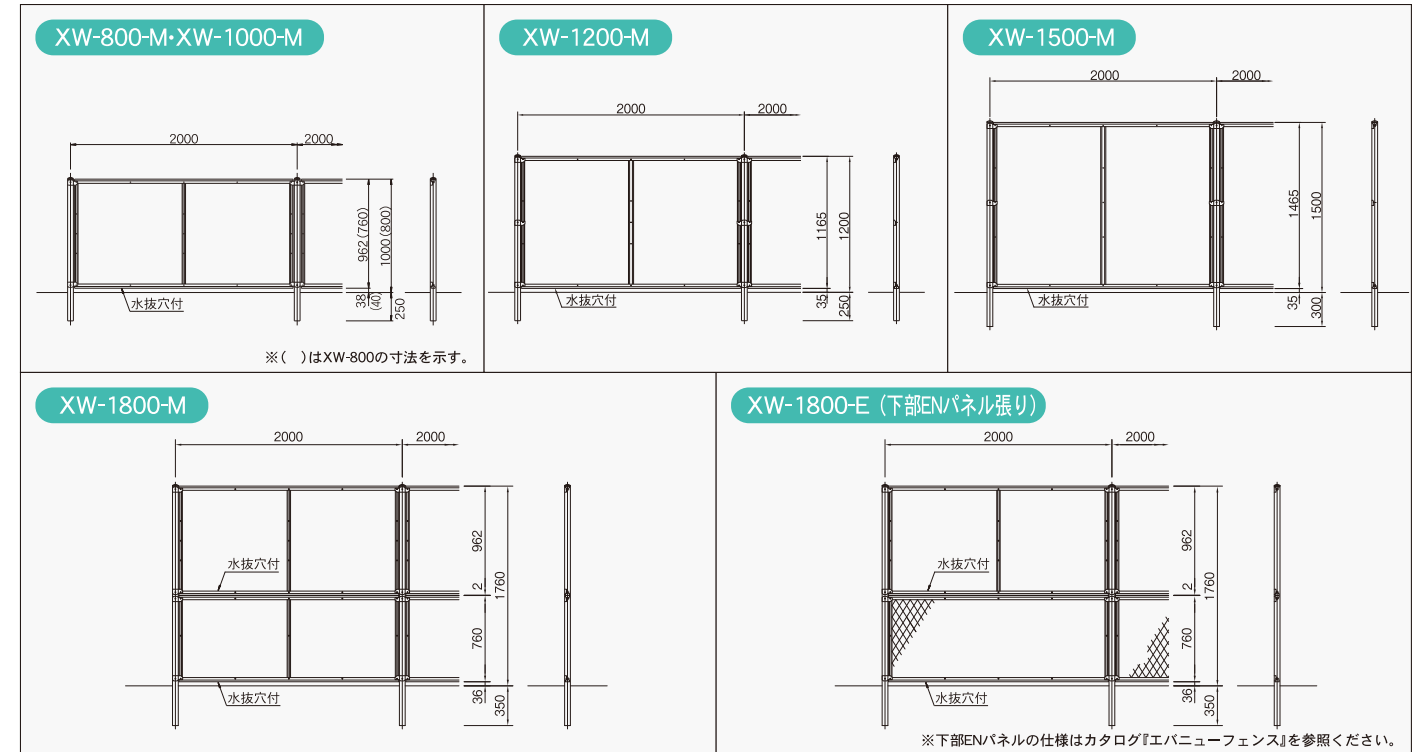


XW-1500-M(PHブラインド)



XW-1800-E(XAブラインド 下部Sメッシュ)

風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)
地盤面に設置する場合を基準にしていますので、プールサイド等、地盤面より高い場所にご使用の際はp.7、p.8のAM型をおすすめします。XW型にてご使用される場合は特殊仕様となりますので、お問い合わせください。

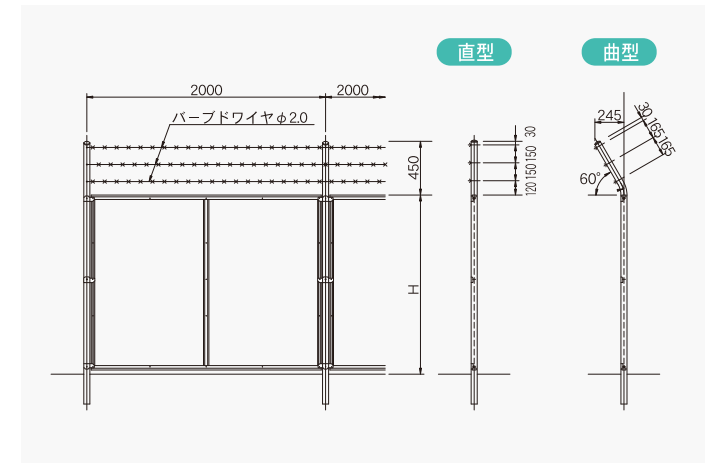


※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

忍び返し付



XW-1500-M忍び返し付(曲型)(特殊設計品)



※バードワイヤφ2.0は、めっき線です。色付きではありません。
※忍部ワイヤメッシュ張りも製作できます。(p.14にワイヤメッシュ取付写真掲載)

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	高さ(mm) (H)	主 柱(mm)		パネル幅 (mm)	単位質量(kg/m)			参考基礎寸法 (mm)	
			規格・寸法	埋込		支柱間隔	XA	PH		PN
XW-800-M		800	φ50.8×2.3×1055	250	2000	760	9.0	8.6	8.5	200×200×450
XW-1000-M		1000	φ50.8×2.3×1255	250	2000	962	10.6	10.1	10.0	250×250×500
XW-1200-M		1200	φ50.8×2.3×1455	250	2000	1165	12.7	12.1	11.9	300×300×600
XW-1500-M		1500	φ50.8×2.3×1805 (補強入り)	300	2000	1465	16.5	15.7	15.5	400×400×600
XW-1800-M		1760	φ50.8×2.3×2115 (補強入り)	350	2000	962+760	21.0	20.1	19.9	400×400×750
XW-1800-E (下部ENパネル)		1760	φ50.8×2.3×2115 (補強入り)	350	2000	962+760	19.1	18.6	18.5	400×400×700

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※プールサイド等、地盤面より高い場所にご使用の際はAM型をおすすめします。XW型にてご使用される場合は特殊仕様となりますので、お問い合わせください。
※ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。



AM-2000-M(XAブラインド)

支柱に角柱を採用した高強度タイプの目かくしフェンスです。プールサイド等の地盤面から高い場所に設置する場合に適しています。

※片側施工が必要な場合は、お問い合わせください。

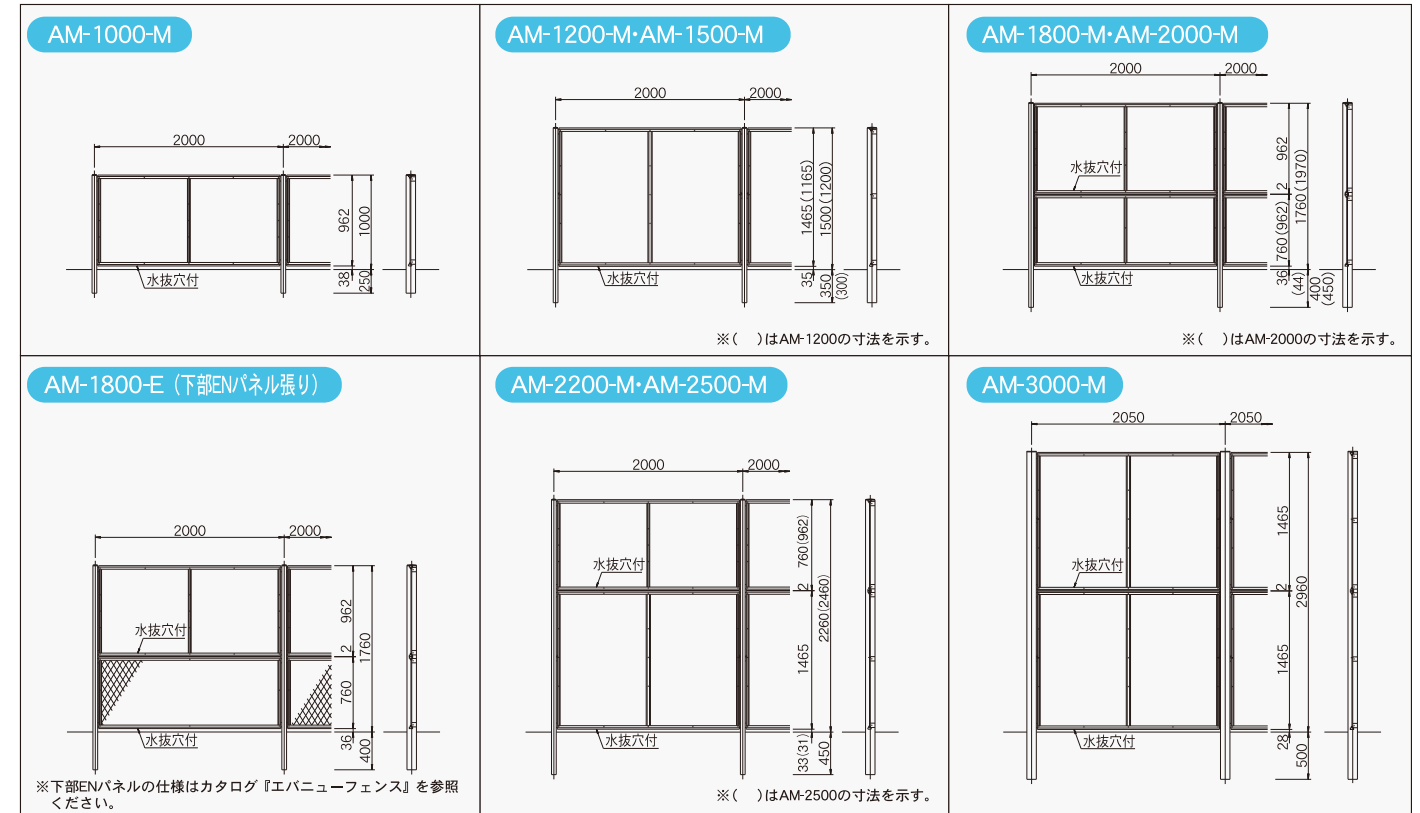


AM-1800-M(XAブラインド)



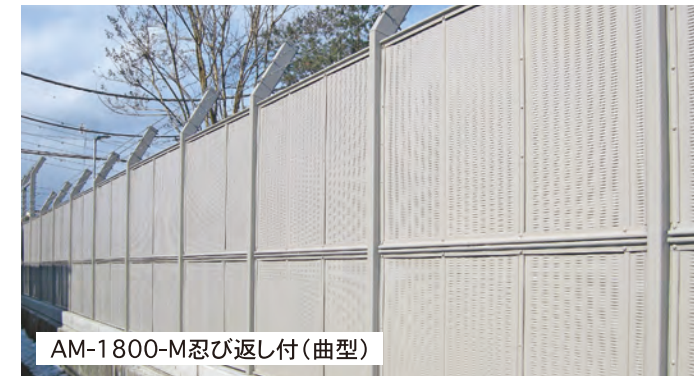
AM-1800-M(PNブラインド)

風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)地盤面より高い場所で設置する場合は、地盤面より2m以上高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。(AM-2500・AM-3000は該当しませんので、地盤面より高い場所に設置する場合はお問い合わせください。)

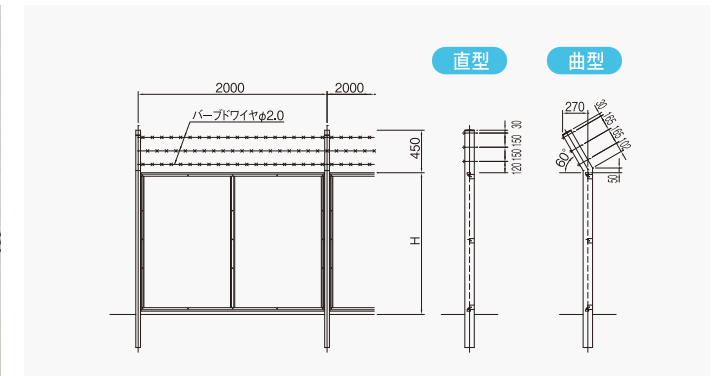


※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

忍び返し付



AM-1800-M忍び返し付(曲型)



※バードワイヤφ2.0は、めっき線です。色付きではありません。
※忍部ワイヤメッシュ張りも製作できます。(p.14にワイヤメッシュ取付写真掲載)

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	高さ (mm) (H)	主 柱 (mm)		パネル幅 (mm)	単位質量 (kg/m)			参考基礎寸法 (mm)	
			規格・寸法	埋込		支柱間隔	XA	PH		PN
AM-1000-M		1000	□100×50×2.3×1255	250	2000	962	12.3	11.8	11.7	250×250×500
AM-1200-M		1200	□100×50×2.3×1505	300	2000	1165	14.9	14.2	14.1	300×300×600
AM-1500-M		1500	□100×50×2.3×1855	350	2000	1465	17.9	17.1	16.9	400×400×600
AM-1800-M		1760	□100×50×2.3×2165	400	2000	962+760	22.4	21.5	21.3	400×400×750
AM-1800-E (下部ENパネル張り)		1760	□100×50×2.3×2165	400	2000	962+760	20.5	20.0	19.9	400×400×700
AM-2000-M		1970	□100×50×3.2×2425	450	2000	962+962	26.7	25.7	25.5	500×500×700
AM-2200-M		2260	□100×50×3.2×2715	450	2000	760+1465	30.3	29.0	28.7	550×550×800
AM-2500-M		2460	□100×50×3.2×2915	450	2000	962+1465	32.4	31.1	30.8	550×550×850
AM-3000-M		2960	□100×100×3.2×3475	500	2050	1465+1465	42.0	40.4	40.0	650×650×1000

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合は、地盤面より高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。
※AM3000以上も製作できます。お問い合わせください。
※ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。



通気性を確保しながら視線をカット

ルーバータイプなので、外部からの視線をカットしながらも通気性は確保。



水平仕様で傾斜対応可能

現地の状況に応じて一律勾配角度は10度まで、勾配変化点の角度差は5度まで対応できます。

※コーナーおよび、勾配角度10度をこえる場合など、詳しくはご相談ください。

軽量折板で簡単施工

軽量の折板を1枚毎に配列します。複雑な取り付けもなく施工は簡単です。

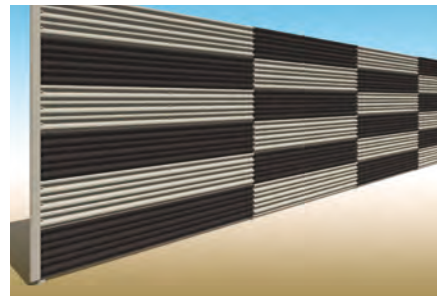


風圧力での設計製品

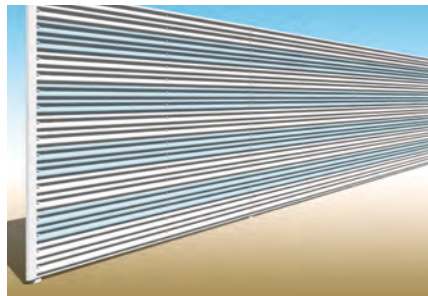
昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。

組み合わせの工夫でデザイン性アップ

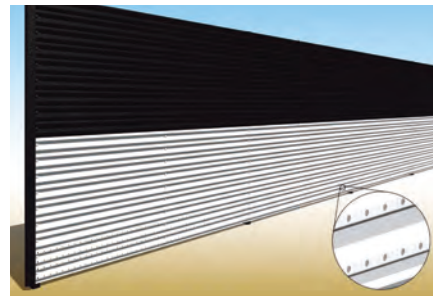
シーンに合わせて個性的で自由な組み合わせが楽しめます。折板を1枚毎に配列するので、様々な配列パターンが可能です。



チェック/ダークブラウン×グレーベージュ



ストライプ/パステルブルー×ホワイト

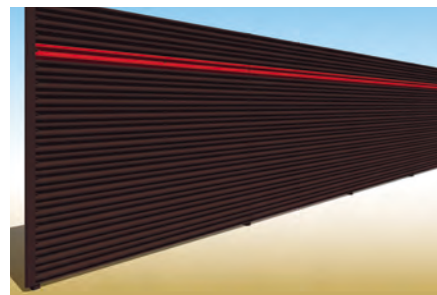


ツートーン/サテンブラック×ホワイト

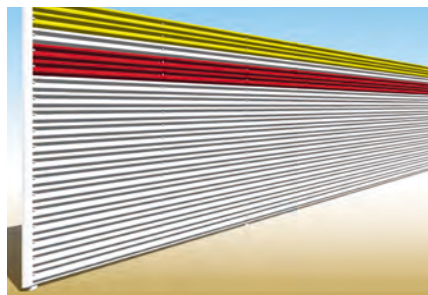
※通気性を高めるために、折板への穴あけ加工も可能です。(上図は下段2枚分) [特殊設計品]

特別色によるカラーミックスも可能

レッド・イエローは特別色。配色・配列等の詳細はお問い合わせください。



特別色/レッド



特別色/イエロー×レッド

カラー

標準色



ホワイト グレーベージュ ダークブラウン パステルブルー
受注生産色

NEW



サテンブラック (低光沢)

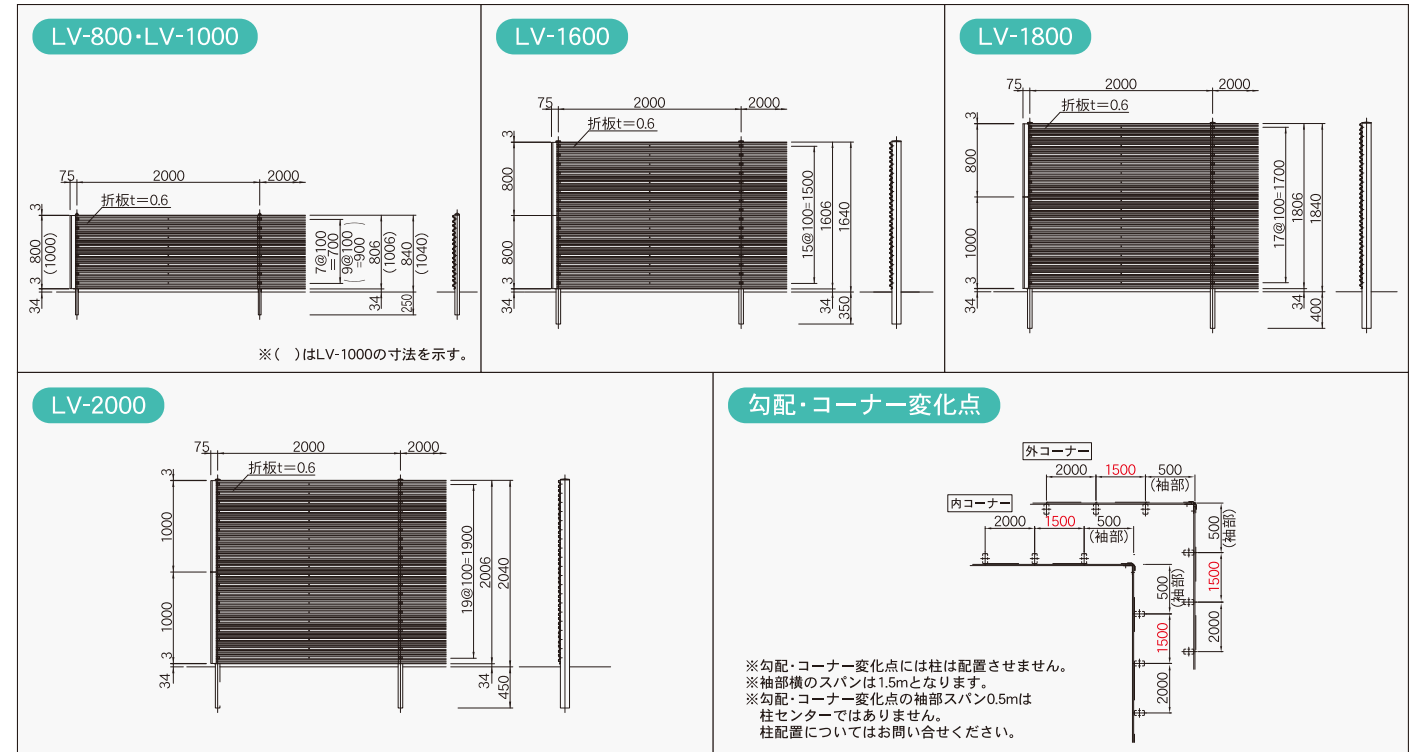
特別色



レッド イエロー

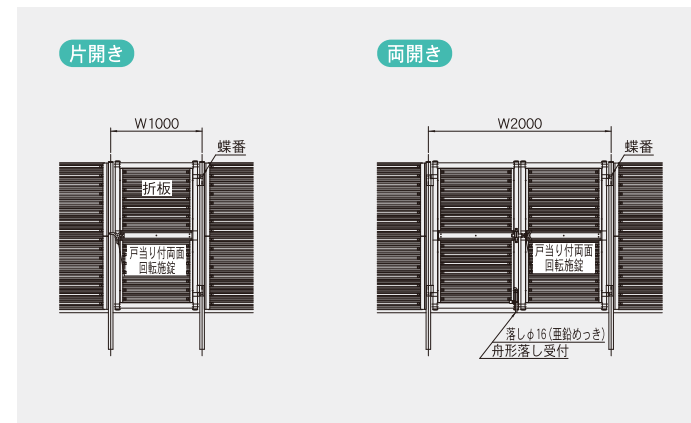
※特別色は割増価格になります。お問い合わせください。
※ボルトの色は、ホワイト・グレーベージュ・ダークブラウンの3種類となります。(パステルブルーの場合はホワイト) 受注生産色・特別色は製作できません。
※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。

※掲載の画像はイメージです。

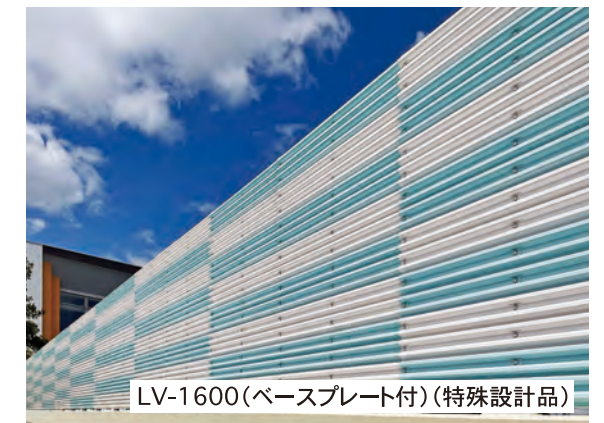


※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

門扉



※兼用門柱がコーナーに設置する場合、お問い合わせください。



LV-1600(ベースプレート付) (特殊設計品)

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	フェンス高さ (mm)	パネル高さ (mm)	埋込 (mm)	主柱規格 (mm)	参考基礎寸法 (mm)
LV- 800		840	806	250	□50×30×2.3	250×250×450
LV-1000		1040	1006	250	□50×30×2.3	300×300×500
LV-1600		1640	1606	350	□100×50×2.3	400×400×700
LV-1800		1840	1806	400	□100×50×2.3	450×450×700
LV-2000		2040	2006	450	□100×50×3.2	500×500×700

※風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)
※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。地盤面より高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。
※ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。

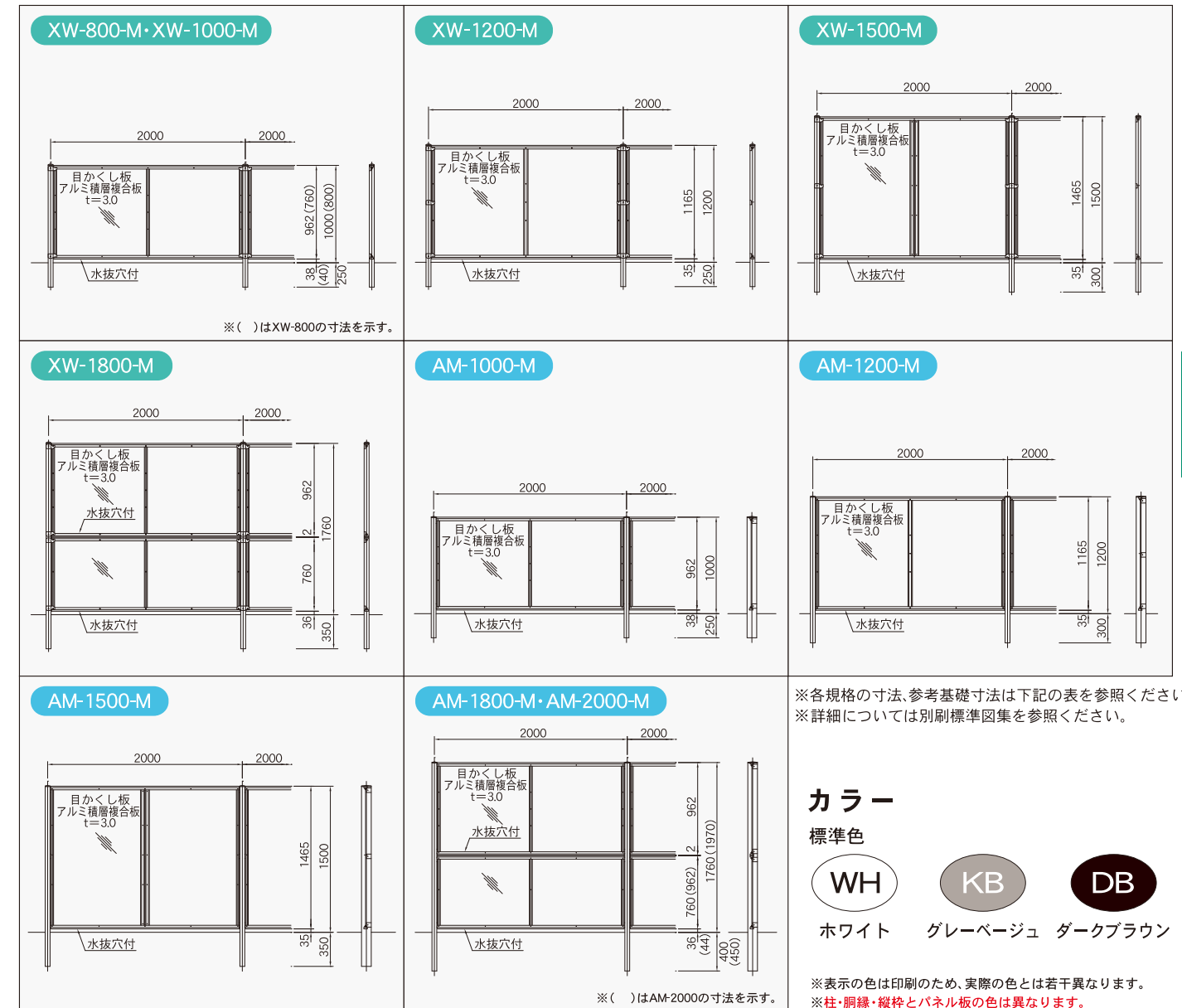


施工性能を大幅にアップ

アルミ積層複合板の使用でパネルの軽量化と端尺パネルの加工時間の短縮を実現。
軽量なので現場での作業も軽減され、工期の短縮にも貢献できます。
[パネル1枚当たり、約30%の軽量化に成功しました。(当社比)]

反射光を軽減する艶消し仕様

アルミ積層複合板の表面は艶消し仕様を施しているため、夏の太陽光による反射や、車のライト等の反射を軽減させます。



規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

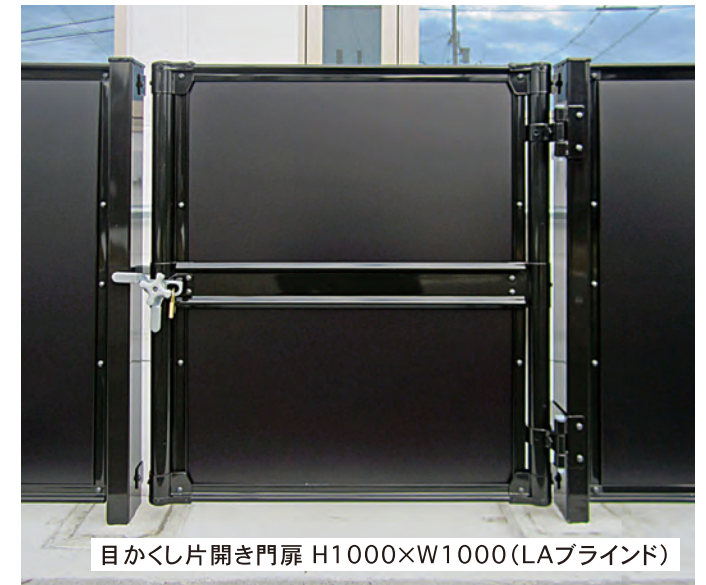
新規格 XW-1200-M、AM-1200-Mを新たにラインナップしました。

呼称	寸法	高さ (mm)	主柱 (mm)			パネル幅 (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)
			規格・寸法	埋込	支柱間隔			
XW-800-M		800	φ50.8×2.3×1055	250	2000	760	6.9	200×200×450
XW-1000-M		1000	φ50.8×2.3×1255	250	2000	962	7.9	250×250×500
XW-1200-M		1200	φ50.8×2.3×1455	250	2000	1165	9.4	300×300×600
XW-1500-M		1500	φ50.8×2.3×1805(補強入り)	300	2000	1465	13.5	400×400×600
XW-1800-M		1760	φ50.8×2.3×2115(補強入り)	350	2000	962+760	16.1	400×400×750
AM-1000-M		1000	□100×50×2.3×1255	250	2000	962	9.6	250×250×500
AM-1200-M		1200	□100×50×2.3×1505	300	2000	1165	11.6	300×300×600
AM-1500-M		1500	□100×50×2.3×1855	350	2000	1465	14.9	400×400×600
AM-1800-M		1760	□100×50×2.3×2165	400	2000	962+760	17.5	400×400×750
AM-2000-M		1970	□100×50×3.2×2425	450	2000	962+962	21.2	500×500×700

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。地盤面より高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。
※ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。

施工例紹介

目かくしフェンス



※施設装置は、写真と形状が異なります。

朝日目かくし遮音フェンスは、プライバシー保護の目かくし機能に騒音を低減させる遮音機能をプラスしたフェンスです。

1. フェンス設置に依る遮音効果確認試験



試験風景

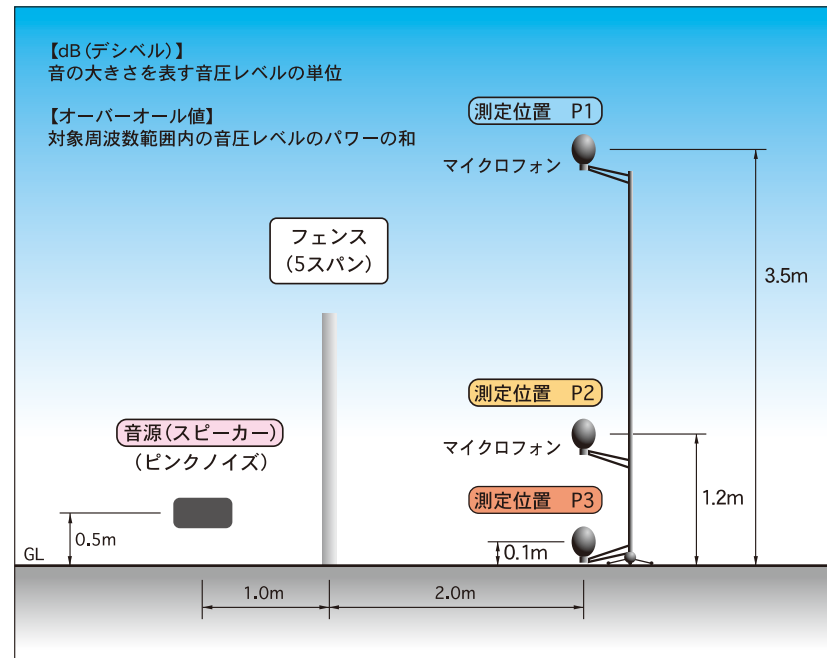


図1 音源とフェンスおよびマイクロフォンの配置

測定方法: 図1に示した配置図の通り、屋外においてフェンスを設置していない状態とフェンス(5スパン)を設置した状態での測定結果の差をフェンス設置による遮音効果として算出した。
測定場所: 弊社屋外試験場

表1 フェンス設置に依る遮音効果

ブラインド・パネル	規格	測定位置	フェンス設置前 オーバーオール値[dB]	フェンス設置後 オーバーオール値[dB]	遮音効果[dB]
GGパネル	GM-1910-GG	P1	75	68	7
		P2	81	65	16
		P3	84	66	18
GEパネル	GM-1910-GE	P1	75	69	6
		P2	81	70	11
		P3	85	71	14
XNブラインド	AM-1940-SH	P1	75	70	5
		P2	81	72	9
		P3	84	71	13
SGパネル	ALM-2000-SG	P1	75	67	8
		P2	81	64	17
		P3	85	65	20

・AM-1940-SHは下部隙間15mmの測定値です。(下部隙間をより小さくすると、遮音効果の向上が期待できます。)
・記載の数値は試験時のデータです。現地設置時の遮音効果を保証する値ではありません。

2. 音響透過損失試験

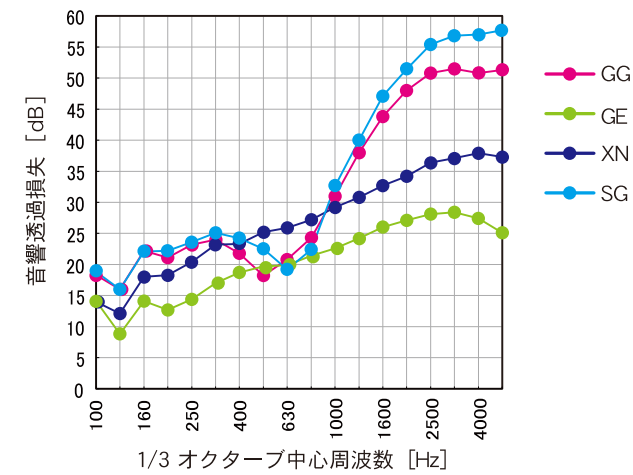


図2 音響透過損失グラフ

音響透過損失 (パネルそのものの遮音性能)

測定方法: JIS A1416「実験室における建築部材の空気遮断性能の測定方法」に準拠
測定場所: 高知県立森林技術センター内 試験室

表2 音の感じ方

音圧レベル差 [dB]	音のエネルギー	感じ方
3	1/2	かろうじて差が判る
5	1/3	はっきりと差が判る
10	1/10	半分ぐらいに感じる
20	1/100	大差があると判る

[dB(デシベル)]音の大きさを表す音圧レベルの単位

表3 一般的な騒音レベル例

騒音レベル [dB]	身近な騒音	うるささの程度
120	・飛行機のエンジンの近く	聴力機能障害
110	・自動車の警笛(前方2m) ・リベット打ち	
100	・電車が通る時のガード下	
90	・大声による独唱 ・騒々しい工場の中	極めてうるさい
80	・地下鉄の車内 ・電車の車内	うるさい
70	・電話のベル ・騒々しい事務所の中	
60	・静かな乗用車 ・通常の会話	
50	・静かな事務室	日常生活で望ましい範囲
40	・市内の深夜 ・静かな住宅地の昼 ・図書館	
30	・郊外の深夜 ・ささやき声	
20	・木の葉のふれ合う音 ・置き時計の秒針の音(前方1m)	静か



AM-1940-SH(XNブラインド)

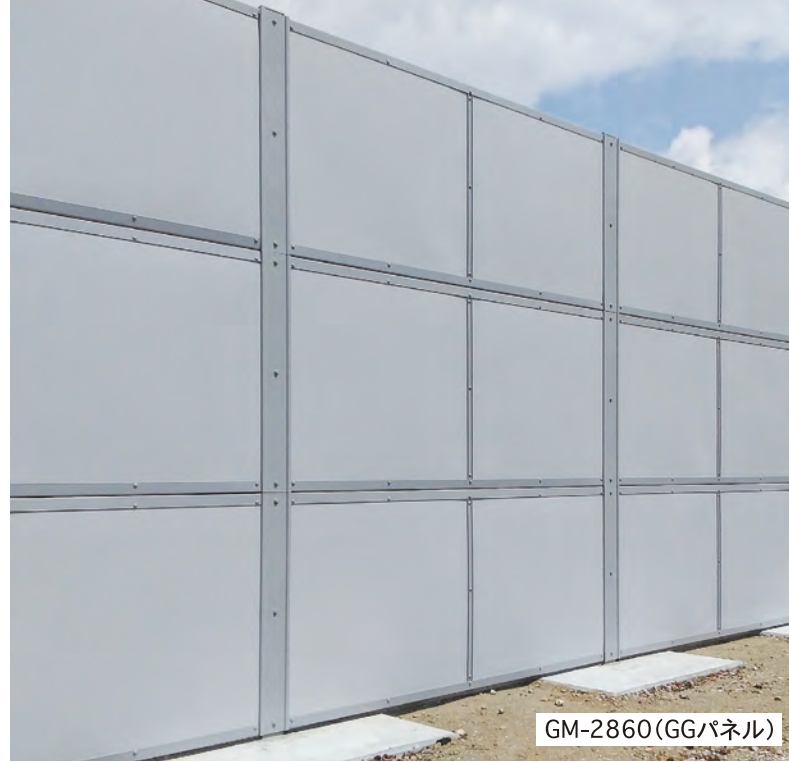


GM-4000(GEパネル)(特殊設計品)

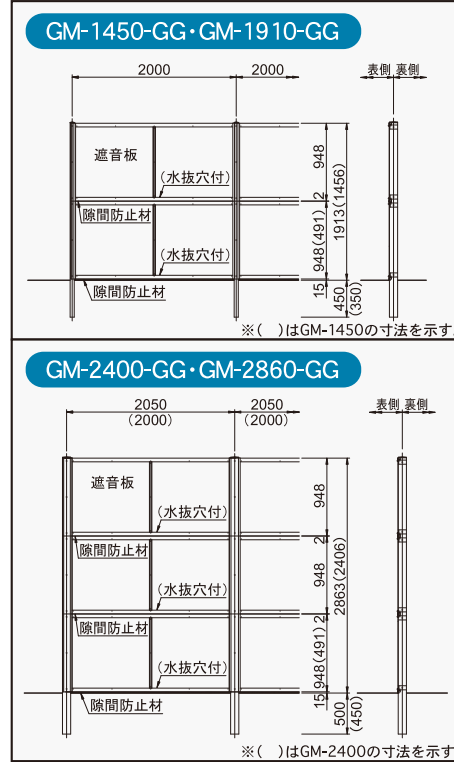


遮音パネルには制震効果のある**ポリエチレンフォーム**を**塗装溶融55%アルミニウム**—**亜鉛めっき鋼板**で挟み込んだ3重構造。高い遮音性能と防錆力を発揮します。

門扉も製作できます。お問い合わせください。



GM-2860(GGパネル)



※パネル上下間および下部隙間には隙間防止材が必要です。
※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)
地盤面に設置する場合を基準にしていますので、**地盤面より高い場所**に設置する場合にはお問い合わせください。

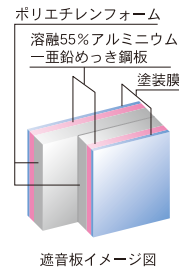
柱・胴縁・縦枠 標準色

- WH ホワイト
- GY グレー
- DB ダークブラウン
- SW スノーホワイト (防汚性)
- IG アイスメイト (防汚性)
- LB メタリックブラウン (熱反射性)

※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。

パネル板 標準色

- SW スノーホワイト (防汚性)
 - IG アイスメイト (防汚性)
 - LB メタリックブラウン (熱反射性)
- ※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。
※柱・胴縁・縦枠とパネル板の色は異なります。
※防汚・熱反射について従来材と比較した機能の向上を製品特長としてうたったものであり、機能(遮熱・防汚)を保証するものではありません。



遮音板イメージ図

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	高さ (mm)	主 柱 (mm)			パネル幅 (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)
			規格・寸法	埋込	支柱間隔			
GM-1450-GG		1456	□100×50×3.2×1816	350	2000	948+491	35.5	350×350×600
GM-1910-GG		1913	□100×50×3.2×2373	450	2000	948+948	43.0	450×450×700
GM-2400-GG		2406	□100×50×3.2×2866	450	2000	948+948+491	56.8	550×550×800
GM-2860-GG		2863	□100×100×3.2×3378	500	2050	948+948+948	67.8	650×650×900

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。**地盤面より高い場所**に設置する場合にはお問い合わせください。
※ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。

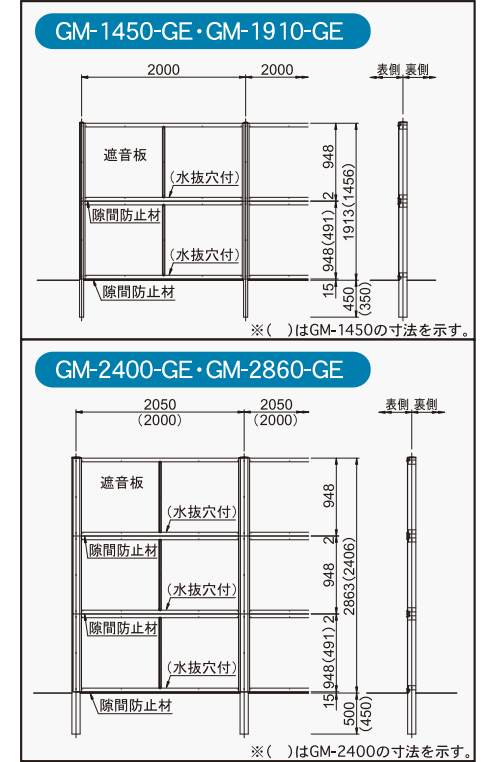


遮音パネルには**アルミ積層複合板**を採用。3重構造タイプと比較して**約25%の軽量化**に成功、高い施工性とコストパフォーマンスを発揮します。

門扉も製作できます。お問い合わせください。



GM-1910(GEパネル)



※パネル上下間および下部隙間には隙間防止材が必要です。
※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)
地盤面に設置する場合を基準にしていますので、**地盤面より高い場所**に設置する場合にはお問い合わせください。

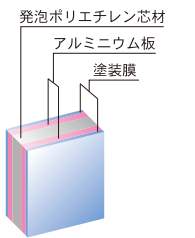
柱・胴縁・縦枠 標準色

- WH ホワイト
- GY グレー
- DB ダークブラウン
- WD ダルホワイト
- SL シルバー
- BD ダルブラウン

※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。

パネル板 標準色

- WD ダルホワイト
 - SL シルバー
 - BD ダルブラウン
- ※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。
※柱・胴縁・縦枠とパネル板の色は異なります。



遮音板(アルミ積層複合板)イメージ図

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	高さ (mm)	主 柱 (mm)			パネル幅 (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)
			規格・寸法	埋込	支柱間隔			
GM-1450-GE		1456	□100×50×3.2×1816	350	2000	948+491	26.5	350×350×600
GM-1910-GE		1913	□100×50×3.2×2373	450	2000	948+948	31.0	450×450×700
GM-2400-GE		2406	□100×50×3.2×2866	450	2000	948+948+491	41.8	550×550×800
GM-2860-GE		2863	□100×100×3.2×3378	500	2050	948+948+948	49.8	650×650×900

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。**地盤面より高い場所**に設置する場合にはお問い合わせください。
※ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。

目かくし機能に遮音性をプラスした、XNブラインドを採用。



XW-1740-SH(XNブラインド)

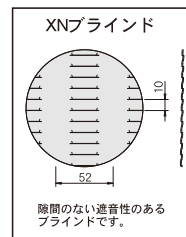
風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)
地盤面に設置する場合は基準にしていますので、**地盤面より高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。**

カラー
標準色

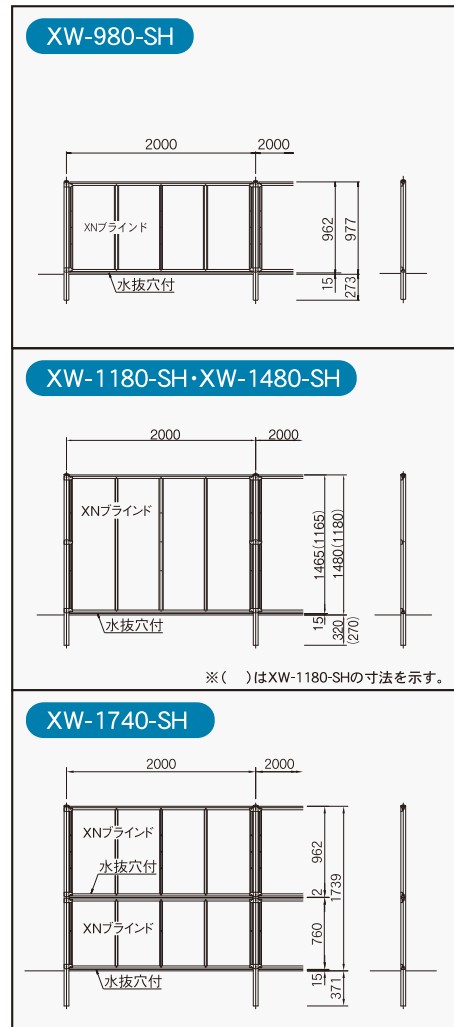
WH (ホワイト) GY (グレー) KB (グレーベージュ) DB (ダークブラウン)

※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。

下記以外の塗装色についてはお問い合わせください。



門扉も製作できます。お問い合わせください。



※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	高さ (mm)	主 柱 (mm)			パネル幅 (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)
			規格・寸法	埋込	支柱間隔			
XW-980-SH		977	Φ50.8×2.3×1255	273	2000	962	10.6	250×250×500
XW-1180-SH		1180	Φ50.8×2.3×1455	270	2000	1165	12.7	300×300×600
XW-1480-SH		1480	Φ50.8×2.3×1805(補強入り)	320	2000	1465	16.5	400×400×600
XW-1740-SH		1739	Φ50.8×2.3×2115(補強入り)	371	2000	962+760	19.9	400×400×750

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。**地盤面より高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。**
※**ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。**

目かくし機能に遮音性をプラスした、XNブラインドを採用。



AM-1940-SH(XNブラインド)

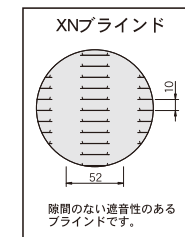
風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による**地盤面より高い場所に設置する場合**)
地盤面より2m以上高い場所に設置する場合はお問い合わせください。

カラー
標準色

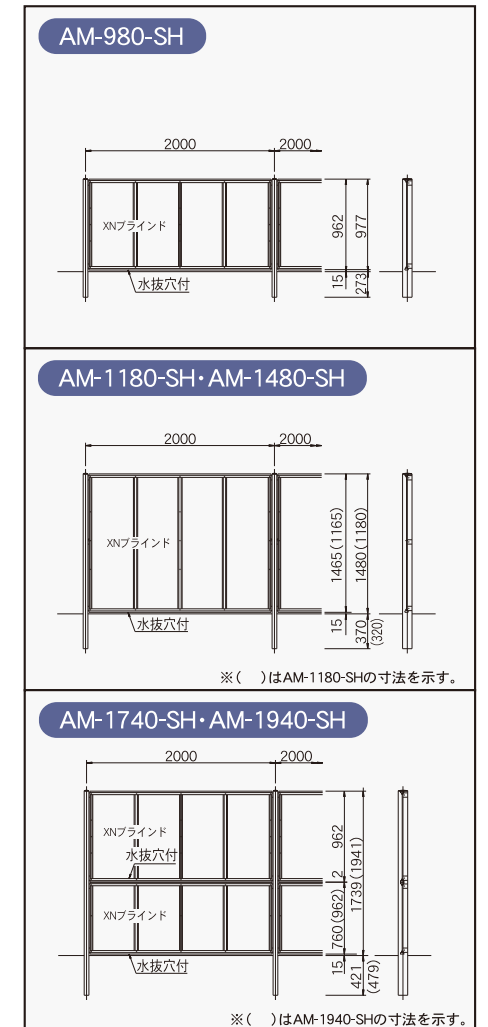
WH (ホワイト) GY (グレー) KB (グレーベージュ) DB (ダークブラウン)

※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。

下記以外の塗装色についてはお問い合わせください。



門扉も製作できます。お問い合わせください。



※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	高さ (mm)	主 柱 (mm)			パネル幅 (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)
			規格・寸法	埋込	支柱間隔			
AM-980-SH		977	□100×50×2.3×1255	273	2000	962	12.3	250×250×500
AM-1180-SH		1180	□100×50×2.3×1505	320	2000	1165	14.9	300×300×600
AM-1480-SH		1480	□100×50×2.3×1855	370	2000	1465	17.9	400×400×600
AM-1740-SH		1739	□100×50×2.3×2165	421	2000	962+760	22.4	400×400×750
AM-1940-SH		1941	□100×50×3.2×2425	479	2000	962+962	26.7	500×500×700

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※布基礎についてはお問い合わせください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。**地盤面より高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。**
※**ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。**

アルミ目かくし遮音フェンス ALM型



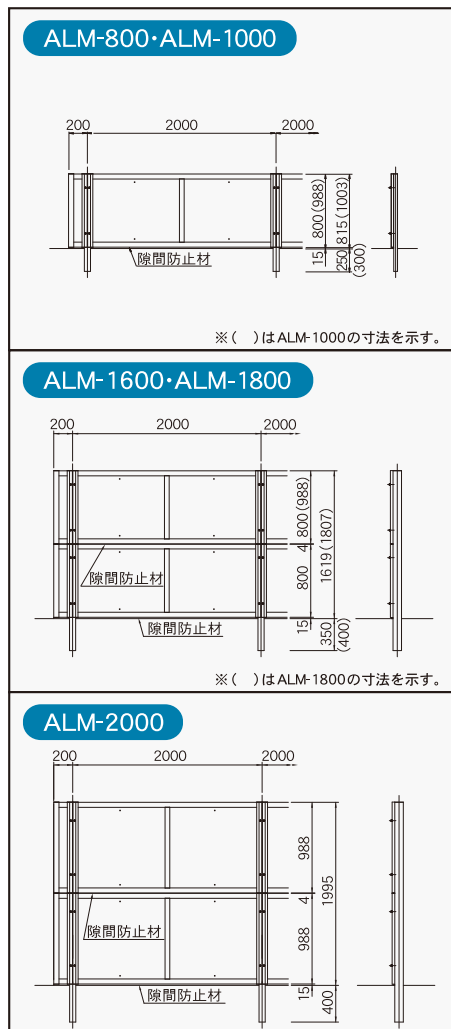
目かくし遮音フェンス

遮音パネルは制震効果のあるポリエチレンフォームを塗装溶融55%アルミニウム一垂鉛めっき鋼板で挟み込んだ3重構造で遮音効果の高いSGパネルをご用意しています。

門扉も製作できます。お問い合わせください。



ALM-2000 (SGパネル)



カラー 柱・胴縁・縦枠 標準色

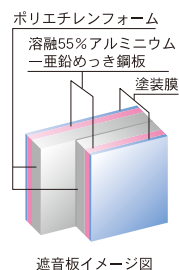


※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。

パネル板 標準色



※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。
※防汚・熱反射について従来材と比較した機能の向上を製品特長としてうたったものであり、機能(遮熱・防汚)を保证するものではありません。
※金めっき鋼板の塗装色はアルミ製枠体のカラーとは一致しません。



※勾配は製作できません。
※端尺は現地加工です。
※2mをこえる長尺は製作できません。
※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
※コーナー部に独立基礎を設置する場合は、コーナー角度および基礎寸法により干渉することもありますので、お問い合わせください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

呼称	寸法	高さ (mm)	主 柱 (mm)			パネル幅 (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)
			規格	埋込	支柱間隔			
ALM-800		815	65×40	250	2000	800	11.6	200×200×450
ALM-1000		1003	65×40	300	2000	988	13.3	250×250×500
ALM-1600		1619	90×65	350	2000	800+800	23.9	400×400×700
ALM-1800		1807	90×65	400	2000	988+800	25.8	400×400×750
ALM-2000		1995	90×65	400	2000	988+988	27.6	500×500×700

※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
※上記基礎寸法は、昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準による地盤面に設置する場合です。地盤面より高い場所に設置する場合にはお問い合わせください。
※ご使用前に裏表紙の『注意』の項目をご覧ください。

施工例紹介

目かくし遮音フェンス



GM-2860 (GGパネル)



GM-2860 (GGパネル)



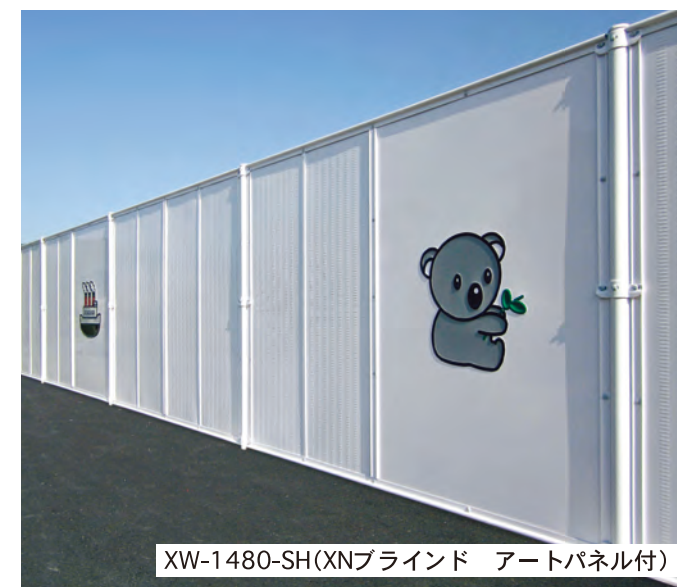
GM-2860 (GEパネル)



ALM-1800 (SGパネル)



AM-1940-SH (XNブラインド)



XW-1480-SH (XNブラインド アートパネル付)

目かくし遮音

目かくし遮音

注意

- 弊社の一般タイプのフェンス製品は、強度について配慮の上、設計・製造しておりますが、原則として平地での困障としての使用を目的とした製品です。この目的以外での使用は思わぬ事故につながる可能性があります。
- 屋上・高台・その他強風地域で使用しないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 本製品は不燃材料ではありません。不燃材料の使用が必要な場所には使用しないでください。
- 積雪地域での使用の場合は、積雪の状況に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。
- 手すり・ガードフェンス・転落防止柵・その他特別な強度を必要とする目的に使用する場合には、別途製品を用意しております。
- 使用環境により品質劣化が進みやすくなりますのでご注意ください。設置場所環境(公害・塩害・水害等)を調査の上、仕様を決定してください。
- 腐食性ガス・海水・砂塵にさらされるような環境では、短期間のうちに使用に耐えない状態になることがあります。
- フェンス柱地際部の処理はモルタル充てんを十分にし、基礎天端に水切り勾配を必ず付けてください。また基礎天端が土中に埋まる場合にはコンクリートで保護し水切り勾配を付けるか、弊社指定の保護テープを巻いて土との接触がないようにしてください。地際部に水が溜まったり、柱が土と直接接触した状態では、めっきや塗装が早期に侵されます。(基礎天端が土中に埋まる場合には強度検討を致しますので弊社までご相談ください。)
- 目かくし遮音フェンスについては、フェンス柱の建込み時にはパネルの下部隙間が15mm以内になるように調整し、モルタル詰を行ってください。パネルの下部隙間が大きいと遮音効果は減少します。
- アルミ目かくし遮音フェンスについては、基礎用のモルタルには塩分を含む砂(海砂)・塩素系や強アルカリ性の凝固促進剤・減水促進剤・凍結防止剤等を使用しないでください。柱の腐食や製品の破損につながる恐れがあります。
- アルミ目かくし遮音フェンスについては、施工時にアルミ部材に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに除去してください。硬化後除去してアルミ表面にキズがつくと腐食しやすくなります。
- アルミ部材と異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には絶縁処理を施してください。
- 表面に付着した汚れを長期間放置しておくと、腐食の原因になることがありますので、定期的に水洗いとから拭きをするなどのお手入れをしてください。また、汚れの状況に応じて回数は増やしてください。
- お手入れの際には、布・スポンジ等の柔らかいものを使用し、金属製ブラシ・金べら等は使用しないでください。
- 弊社製品に関するご不明点の確認・ご相談等に関しましては、各地区の弊社営業担当者が対応させていただきます。何なりとお問い合わせください。

[製造品目]

U N フェンス	A R フェンス	F M フェンス	ピケットフェンス
エバニューフェンス	目かくしフェンス	遮音フェンス	P C フェンス
バックネット	防球窓枠フェンス	S・P防球フェンス	ガードパイプ
ガードフェンス	格子フェンス	カーस्टップ	メッシュトレリス
U N トレリス	チェーンフェンス	ガーデンフェンス	ゴミ・ステーション
手すり	積雪地用フェンス	ストーンガード	防風防雪柵
高らんパイプ	歩鋼板	門扉・引戸	鉄網設計製品

WIRE NET & FENCE



朝日スチール工業株式会社

お問い合わせ、ご相談は下記までお願いいたします。

本 社	☎(087)833-5151(代)	〒760-8529 高松市花園町1丁目2番29号
四 国 営 業 部 直 通	(第1課) ☎(087)835-8730 FAX(087)835-8720 (第2課) ☎(087)835-8700 FAX(087)835-8720	
中 国 営 業 部 直 通	(第1課) ☎(087)835-8820 FAX(087)835-8835 (第2課) ☎(087)835-8850 FAX(087)835-8835	
東 京 支 社	(第1営業部) ☎(03)3239-4815 FAX(03)3239-4720 (第2営業部) ☎(03)3239-4818 FAX(03)3239-4720 (第3営業部) ☎(03)3239-4840 FAX(03)3239-4460	〒102-0084 東京都千代田区二番町5-6(あいおいニッセイ同和損保二番町ビル)
大 阪 支 店	(第1営業部) ☎(06)6244-1910 FAX(06)6244-1911 (第2営業部) ☎(06)6244-1920 FAX(06)6244-1921 (第3営業部) ☎(06)6244-1950 FAX(06)6244-1951	〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町3-5-12(御堂筋本町アーバンビル)
九 州 支 店	(第1営業部) ☎(092)471-7621 FAX(092)471-7623 (第2営業部) ☎(092)471-7622 FAX(092)471-7624	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-1(日本生命博多南ビル)
名 古 屋 営 業 所	☎(052)932-3500 FAX(052)932-3510	〒461-0001 名古屋市東区泉2-27-14(関電不動産高岳ビル)
仙 台 営 業 所	☎(022)263-1790 FAX(022)263-1791	〒980-0021 仙台市青葉区中央3-2-1(青葉通プラザ)
工 場		多度津・西港・丸亀・高南・香東・坂出